

住民の信頼を損なわないように、新設特養の公募に関する審査結果は出来る限り開示すべきである

一色 忠彦 議員

新設特別養護老人ホーム公募に係る審査方法について

問 審査方法が「おかしい」として「これでいいのか先生方、賄賂にまみれた町長でいいのか」といった挑発的な文章を含む匿名投書をどう思うか。

高年齢者支援課長 事実とは全く異なる。各評価委員が真剣かつ公正に評価してくれただけに担当課としては残念だ。

問 15人の介護運営協議会委員の中から5人の評価委員を選出して評価させることの正当性を説明し頂きたい。

高年齢者支援課長 過去にも同様の方法を採用したことがあるので、町長の承認を得た上で、協議会の同意も得た。
問 典型的な前例主義であり、責任回避と思考停止以外の何ものでもない。今期の委員から福祉施設の施設長を外し、3名の公募委員を評価委員の対象から排除し、必ずしも特養審査に関する専門知識があるとは思えない5名の委員を評価委員候補とした事務方を協議会で決定させたことに何か特別な意図があったかどうかは分からないが、疑惑を招くには十分だと思う。評価委員の審査結果はあくまでも最終選定者である市長にとっては参考にしか過ぎない。駅周辺の駐車場に特養を建設するという応募者もあつたと聞かすが、「大綱駅周辺の魅力あふれる整備の促進」を公約に掲げている市長にとっては高く評価できる候補者ではなかったのか。評価結果は尊重して、自治体としての戦略的かつ総合的なまちづくりという観点から市長の評価も加味すべきではなかったのか。
市長 選定に当たっては、必ずしも整備箇所だけで判断すべきではなく、医師を常駐させるという職員体制等の評価項目と合わせて判断すべきだ

と思う。
問 医師常駐は確かに入所者の安心に繋がるが、その分負担も増え、担当課がいつも気にしている介護保険給付費も増えることになる。しかも職員体制という評価項目は、8つの評価項目の中では平均的な配点項目ではない。

医師常駐が高く評価されたことが、愛心会が選定された要因だと言われても評価項目ごとの採点結果が見えない以上納得しにくい。落選した法人にとつてもどの評価項目で愛心会よりも劣っていたのか、あるいは優っていたのかは今後の施設経営の参考として知りたいところのはずだ。

落選した法人も、本市に特養を建設したいというのだから、高年齢者福祉行政上の大事なパートナーだ。もっと誠実な対応をすべきだ。評価委員の名前は伏せても構わないが、法人毎、審査員毎、評価項目毎の採点結果及び採点表に示さない「評価のポイント」も併せて公表すべきだ。

高年齢者支援課長 法人毎、評価項目毎に公表しないのは、例えば、運営理念に支障があるのではというよう不利な支障を法人が被ることのないように配慮したからだ。近隣市と比較しても、本市のみが評価項目の公表を不当に制限しているとは考えられない。

大綱中学校体育館、白里中学校校舎の耐震化事業が、実施される

前之園 孝光 議員

問1 市長の今後2年間のビジョンについて質問する。

市長 ソフト・ハードの両面において、防災・減災体制の充実を図っていくとともに、未来を担う子供たちの安心安全を確保するために、教育施設の耐震化事業を重点事業として、また、市の玄関口としての大綱駅東土地区画整理事業の着実な遂行や、現在計画を進めている「道の駅」の建設や圏央道スマートICの設置など早期に完成できるように努めてまいります。

子育て・高年齢者支援、道路・排水整備などさまざまな課題に全力で取り組んでまいります。
問2 国の平成24年度補正予算で、避難所にもなっている大綱中学校体育館、白里中学校校舎の耐震化を早期に実施すべきだ。

財政課長 国・県と調整し追加補正を予定します。(議会最終日に追加し補正予算が可決した。)
問3 防災対策として全職員を対象とした地域担当制を実施したらどうか。

総務課長 住民の方々と連携を図っていくことは、大変重要であること認識しており、先進地の事例を参考に調査研究を行ってまいります。
問4 圏央道は、4月27日に開通するが、大綱のスマートインターチェンジ計画の進捗状況はどうか。
建設課長 国からの連結許可が下りましたら、事業着手となります。
問5 投票率アップのため、期日前投票の宣誓書を入場整理券の裏面に印刷することで、手続きの迅速化・簡略化を図れるので早期に出来ないか。

は、実施したい。事前策として千葉県知事選挙までに市ホームページから宣誓書のダウンロードが出来るようになった。

問6 市民の教養・文化の向上に寄与する市民図書館の建設を要望する。生涯学習課長 図書館を建設するための有効な補助金制度が無いことから、現在ある図書室の充実に努めます。また、旧大綱小学校校舎を子ども図書館として再利用していく整備計画を検討します。

問7 福祉関係の部署で、総合的な案内員を養成して、市民の相談にのれるような体制がとられているのか。
市長 1月から市制施行に伴い福祉事務所を設置するにあたり、社会福祉課、子育て支援課、高年齢者支援課を1階の同じフロアにし、福祉関係の相談や申請等がしやすい体制にいたしました。また、窓口にこれらの方、何の申請か相談なのかを確認し、担当する課等に同行して案内するようにしております。今後とも、窓口での住民サービスの充実に努めてまいります。



建設中の白里小学校

人口増加策・空き家対策・リノベーション助成など積極的な住宅政策を!

黒須 俊隆 議員

問 かつての5団地構想は大きな住宅政策であった。今は住宅政策を専門に担当する部局はない。今後、人口増加および世代バランスを保つ施策が大切である。人口と密接に関連のある住宅政策について、積極的な施策が必要。人口増加を期待するターゲットの年齢、家族構成、年収や職業についてどのように考えているのか。

企画政策課長 本市は交通アクセスに恵まれ、都心に近く、気候も温暖で、緑豊かな土地柄という地理的なメリットが大きい。通勤・通学の便がよく、子育て世代などターゲットを絞った環境整備施策を展開すれば人口増加が期待できる。市の特色を情報発信するシステムの構築も必要。マーケティング手法など今までの行政になかった新たな発想でのプロモーション活動が必要。市制施行という好機を生かして人口増加に結びつけたい。ターゲットの年齢、家族構成、職業という具体的なものはないが、できれば子育て世代、若い世代に絞った施策を展開していきたい。

問 コンビニでも飲食店でも商品開発にはターゲットをかなり細かく絞る。企画政策課長からは子育て世代に絞るという答弁があつたが、私も賛成だ。そのための準備も施策も必要。専門に担当する部局も必要ではないか。
問 本市の空き家の件数は?
生活環境課長 平成20年総務省統計によると3,060軒。そのうち別荘や賃貸売却用を除くと1,440軒。戸建て、集合住宅の区別は不明。
問 全国の空き家率は13%、今後、空き家の大幅な増加が予想される。総合的な空き家対策が必要ではないか。

生活環境課長 現在「まちをきれいにする条例」がある。管理不全な空き家の増加が生活環境に影響する懸念もある。条例に基づき適切な対応に努める。
問 本市では市街化区域の線引きがあるが、中心部の空き家が増え、外周部に新築住宅が広がっている。外周部に住宅が広がるとコンパクトシティの考え方に反するのでは。外周部の新築抑制が必要ではないか。
都市整備課長 本市では、線引き制度により市街化区域に住宅を集積させ、コンパクトシティの実現を目指している。市街地の外周部の住宅抑制についても、この制度を運用してできるだけ拡大を抑制している。

問 空き家対策として「空き家バンク」や「古民家ツアー」などで田舎暮らしを希望する人の誘致、離農した方と就農希望者を結びつける支援、市内の住宅関係者との懇談などを考えてはどうか。
企画政策課長 高齢化にともない空き家の増加がある。一方で若い世代が庭付きの住宅など子育て環境の良い住宅を求めている状況もある。空き家バンクはそういったパイプ役となる面があり、有効な施策と考えられる。空き家の実態など詳しい住宅事業者とも情報交換し調査研究していきたい。
問 本市にはリフォーム助成制度があるが、より積極的な付加価値をつけた改修、例えばガス暖房住宅、子育て支援住宅など本市の重点施策につながるリノベーション助成を行えないか。
企画政策課長 リノベーション助成には細かい制度設計が必要なので今後研究したい。



議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

手続きは簡単です。
当日、傍聴券に住所・氏名を書き添えてください。
【傍聴席は30席です】
次の定例会は、6月4日(火)に開会される予定です。